



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月5日

上場会社名 ゼット株式会社
 コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 林 賢志

TEL 06-6779-1171

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,410	41.6	350		342		345	
2020年3月期第1四半期	10,975	1.8	322	21.0	348	18.3	289	35.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 192百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 315百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.63	
2020年3月期第1四半期	14.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	20,361	9,205	45.2	470.27
2020年3月期	21,280	9,456	44.4	483.09

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,205百万円 2020年3月期 9,456百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		3.00	3.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想については、現時点で合理的な業績予想の算定が困難なため、記載しておりません。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

今期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難なため、記載しておりません。合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,102,000 株	2020年3月期	20,102,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	526,954 株	2020年3月期	526,954 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	19,575,046 株	2020年3月期1Q	19,574,996 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、社会・経済活動が急速に悪化しており、極めて厳しい状況にあります。緊急事態宣言解除後は、経済活動が再開されつつありますが、先行きについては、不透明な経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループは、「成長戦略」として①自社品事業の強化、②アスレチックビジネスの深化、③ライフスタイルビジネスの進化、④主力ブランドの再強化、⑤EC市場での多面的対応、⑥新事業・新商品・特に新規販路・新サービスの開発とチャレンジに取組み、「構造改革」として①利益率の向上、②経営の生産性の向上、③物流改革に取組みました。また、「体質強化」として①人財と組織の活性化、②グループの一体化に取組みました。この方針のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,410百万円（前年同期比41.6%減）、営業損失は350百万円（前年同期は営業利益322百万円）、経常損失は342百万円（前年同期は経常利益348百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は345百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益289百万円）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

(卸売部門)

卸売部門は、「アスレックス」マーケットは、各種スポーツイベントの中止や部活動の自粛で営業活動が制限されたことにより総じて苦戦しました。「ライフスタイル」マーケットも同様に苦戦しましたが、その中では、ウィズコロナ関連消費は堅調に推移しました。「ボディケア」マーケットは、外出自粛の影響もあり低調に推移しました。

この結果、売上高は6,092百万円（前年同期比41.9%減）となりました。

(製造部門)

製造部門は、収益力の高い企業体質を構築、企業価値向上に努めました。学校の休校、部活動の自粛や各種スポーツイベントの中止により、野球・ソフトボール用品、「コンバース」のバスケットボール用品ともに、総じて苦戦しました。

この結果、売上高は55百万円（前年同期比38.4%減）となりました。

(小売部門)

小売部門は、登山用品ECサイト「PREMIUM SHOP」はほぼ横ばいで推移しましたが、店頭販売は、緊急事態宣言により約1ヶ月休業したことにより苦戦しました。

この結果、売上高は68百万円（前年同期比43.0%減）となりました。

(その他部門)

スポーツ施設運営部門は、緊急事態宣言により約2ヶ月間休業したことにより苦戦しました。物流部門において、外部受託業務における取扱い数量の減少により苦戦しました。

この結果、売上高は192百万円（前年同期比30.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は15,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,214百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が934百万円、商品及び製品が622百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2,869百万円減少したことによるものであります。固定資産は4,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が238百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は20,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ918百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8,814百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,422百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,415百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ754百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は11,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ668百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末における純資産合計は9,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ250百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が164百万円増加したものの、利益剰余金が403百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.2%（前連結会計年度末は44.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの終息時期を見通すことが困難であり、現時点で合理的な算出が困難なため未定としております。今後、合理的な連結業績予想の算出が可能となった時点で速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,476	4,411
受取手形及び売掛金	8,008	5,138
電子記録債権	815	975
商品及び製品	3,858	4,480
仕掛品	53	82
原材料及び貯蔵品	119	146
その他	361	228
貸倒引当金	△84	△68
流動資産合計	16,609	15,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,890	2,817
減価償却累計額	△2,183	△2,069
建物及び構築物 (純額)	707	747
土地	1,228	1,228
その他	921	853
減価償却累計額	△741	△657
その他 (純額)	180	196
有形固定資産合計	2,115	2,171
無形固定資産		
その他	118	116
無形固定資産合計	118	116
投資その他の資産		
投資有価証券	1,802	2,041
長期貸付金	13	15
敷金	220	220
その他	473	474
貸倒引当金	△73	△73
投資その他の資産合計	2,436	2,678
固定資産合計	4,671	4,966
資産合計	21,280	20,361

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,575	4,159
電子記録債務	3,305	3,315
短期借入金	81	263
未払法人税等	16	8
未払消費税等	68	15
賞与引当金	214	100
返品調整引当金	50	44
その他	925	907
流動負債合計	10,237	8,814
固定負債		
長期借入金	—	687
繰延税金負債	294	353
退職給付に係る負債	335	340
長期未払金	11	11
その他	945	948
固定負債合計	1,587	2,341
負債合計	11,824	11,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	4,587	4,183
自己株式	△74	△74
株主資本合計	8,486	8,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	966	1,130
繰延ヘッジ損益	9	1
為替換算調整勘定	8	4
退職給付に係る調整累計額	△14	△13
その他の包括利益累計額合計	969	1,122
純資産合計	9,456	9,205
負債純資産合計	21,280	20,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,975	6,410
売上原価	8,710	5,156
売上総利益	2,264	1,253
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	114	85
運賃及び荷造費	202	140
賃借料	65	78
役員報酬及び給料手当	673	647
貸倒引当金繰入額	△8	△15
賞与引当金繰入額	195	92
減価償却費	31	33
その他	666	541
販売費及び一般管理費合計	1,942	1,604
営業利益又は営業損失(△)	322	△350
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	8
受取賃貸料	5	3
業務受託料	2	2
その他	7	4
営業外収益合計	37	19
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	10	7
その他	1	3
営業外費用合計	11	10
経常利益又は経常損失(△)	348	△342
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	348	△342
法人税、住民税及び事業税	84	13
法人税等調整額	△25	△10
法人税等合計	59	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289	△345
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	289	△345

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289	△345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△599	164
繰延ヘッジ損益	△9	△8
為替換算調整勘定	4	△4
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	△604	152
四半期包括利益	△315	△192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△315	△192

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。